事例No.	2746
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	株式会社あわえ

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・新たな政策手法の確立・活用 ・ICT

事例種類	関係人口

事例内容・タイトル

日本の地方をもっと元気に
地方の力で日本を元気に

出典

令和３年度ふるさとづくり大賞事例集

chapter 03



優秀賞

日本の地方をもっと元気に
地方の力で日本を元気に

株式会社あわえ



古銭湯を改築した本社オフィスの開所式の様子

取組の概要

株式会社あわえは、吉田代表が別途経営するIT企業の美波町進出過程で目の当たりにした、人口減少社会の課題解決を目指して設立された。少子高齢化や人口流出、産業構造の変化等に起因する地域課題に対し、サテライトオフィスの誘致支援や児童・生徒の多地域就学を可能にする「デュアルスクール」制度の普及拡大に徳島県や美波町と協働で取り組む。さらに、同様の地域課題に直面する300に迫る全国の自治体に支援サービスを展開している。

取組のプロセス

2012年～ きっかけ

・都市部での人材採用が難航・美波町にサテライトオフィス「美波Lab」を開設したところ、瞬く間に人材が集まる

地方で趣味や副業も行いながらITエンジニアの仕事を行う「半X半IT」という新たなワークライフスタイルを提案

2013年～ 株式会社あわえ

・明治時代に建てられた銭湯「初音湯」をリノベーション、オフィス兼コミュニティスペースとして、地域交流のために開放している

・担い手不足や産業の空洞化に悩む全国の自治体に対して、地域振興支援を行う株式会社あわえを設立。



2013年～ サテライトオフィス誘致支援サービス

・気軽にサテライトオフィスを体験したいとの要望や地域ビジネスに興味の有る起業希望者から現地に訪れたいという声

・過疎や中山間地域でも可能な企業誘致政策であるサテライトオフィス誘致の、予算確保、プランニングから実践、企業とのマッチング創出等を支援。



2015年～ サテライトオフィス体験施設開設

・子どもでは多地域居住できない現状
・子どもにも都会と田舎、両方の良さを知り、多様な価値観・学びを得てほしいという思い

・企業は一定期間、ここにオフィスを構えることで、地域の方々との交流を深め、地方の魅力を最大限に感じることができる。



2016年～ デュアルスクール

・徳島県教育委員会と連携

・地方と都市、複数の学校の行き来を容易にし、双方で教育を受けることができる「新しい学校のかたち」。子どもを含めた家族単位での質の高い関係人口創出を促す。





2019年～ 地域× Tech

・美波町の地方創生パートナー企業に就任

・地域課題解決のために、自治体職員に向けて最新技術やサービスを持つ企業が提案する場を設け、マッチングの機会を創出。2021年は、自治体のDX、循環型社会・再生可能エネルギー等をテーマに開催。

今後の展望

・多様な社会づくりの基盤となる多様な価値観の次世代育成や、日本の最大の森林資源を活用した産業づくりに取り組む新たな法人を設立

ミライの学校　デュアルスクールの全国推進や、GIGAスクール環境を活用したサテライトスクール等、場所にとらわれない新しい教育のかたちを創造。
四国の右下木の会社　森林資源を活用した産業づくりや関係人口創出に挑む。IoTを活用した製炭工程の効率化等、技術革新にも取り組む。

DATA

事例名：『日本の地方をもっと元気に　地方の力で日本を元気に』
　　株式会社あわえ
所在地：徳島県海部郡美波町日和佐浦114
連絡先：TEL　0884-70-5831
　　FAX 0884-70-5832
ホームページ：https://awae.co.jp/

